

全体講評 年々、被写体の捉え方のレベルが上がっていること、嬉しく思います。元々旅の専門家でおられた皆様ならではの目線で、「旅は人がするもの」をうまく捉えています。この調子で来年の応募も楽しみにしております。

| | | | | |
|-------------|--|---------------------------------|-----|----|
| 最優秀賞 | 氏名 | 片平 安之 | 支部名 | 東北 |
| | 画題 | 人生の桜街道 | | |
| | 撮影地 | 宮城県大崎市岩出山(蛭沢川添い) | | |
| | 応募時コメント | リセット！今日も二人元気な喋れ声 体を動かしにいざ散歩へ出陣！ | | |
| 審査員コメント | 人の入れ方が見事で、満開の桜並木の下を前向きに歩く老夫婦の2人の姿が、これからのさわやかな第二の人生歩く姿を上手く出しています。またその姿は、さまざまな想像が膨らむ優れた作品です。望遠レンズを使ったことで桜の木の見事さが強調されるとともに、人物を画面下ギリギリの位置に配したことで、奥行きが生まれました。 | | | |
| 受賞の喜びの声 | 大変うれしい賞をいただき驚きです。朗報の連絡メールに家族は疑心暗鬼、でもすぐ喜んでくれました。作品は、入社した頃からお客様にお勧めする「鳴子温泉」へ経由するところです。桜の名所として有名な岩出山町へ重いカメラ持参で毎年、春に行く大好きな場所の一つです。天候等の意地悪さに負けず今回は最高の日にシャッターを切ることができました。下方に写る老夫婦は私らかもしれません。これからも精進いたします、本当に有難うございました。 | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|-------------------------|-----|---------|--|------------------------------|-----|---------|--|------------------------------|-----|----|
| 優秀賞 | 氏名 | 小林 哲二 | 支部名 | 関東 | 氏名 | 奥村 正忠 | 支部名 | 中部 | 氏名 | 上之郷 陽一 | 支部名 | 関西 |
| | 画題 | 印旛沼遠望 | | | 画題 | 今どきの雲は国際的 | | | 画題 | ソーシャルディスタンス | | |
| | 撮影地 | 千葉県佐倉市 | | | 撮影地 | 四国八十八か所37番札所岩本寺 | | | 撮影地 | 津市一志町井開 | | |
| | 応募時コメント | 湖面には「菱」が繁茂し、希望の明日へと時は移る | | | 応募時コメント | 四国八十八か所37番札所岩本寺はカラフルな英語がいっぱい | | | 応募時コメント | JR名松線沿線ええとこめぐり参加密を避けながら説明を聞く | | |
| 審査員コメント | 技術的にはしっかりと撮れた写真で申し分ありません。撮影アングルはやや水面が大きすぎると、上部の水平線が水平でないのが、ちょっと残念ですが、カメラをやや下に向け、水面に浮かぶ菱の葉を大胆に採り入れたことで、広角レンズらしさが強調されました。さざ波の立つ湖面に写った朝日も良い効果を出しています。また空の湖面のコントラストがとても綺麗です。 | | | 審査員コメント | 無人の山門と英文のコメントがインバウンドの再開を強く祈願し切実さが良く出た一枚で、こんなところにもインバウンドの効果が、と気づかせてくれる作品です。まるでどこかの国のお寺のようです。 | | | 審査員コメント | コロナ禍ならではの良く見られるシーン(風景)ですが、晴れた日に雨傘を指してディスタンスを保つという微妙な距離を保ちながら歩く人々の姿が、現在のコロナ禍の状況をとても良く現しています。またお揃いの水色の傘と青空のコントラストも印象的です。 | | | |
| 受賞の喜びの声 | コロナ禍で不安な毎日が続いていますが、「写真」が少しでもストレス解消、癒しの一助になれば幸いです。これからも自然をテーマにした作品作りをめざして邁進してまいります。 | | | 受賞の喜びの声 | 旅先のワンカットに優秀賞を賜り、ありがとうございます。自由気ままなバイク一人旅の魅力は、人、風景、知識との新たな出会いです。5月に天候不順で中断し、9月に再開した四国八十八か所巡礼ツアーで5年ぶりに訪れた37番札所・岩本寺の様変わり、旅行業に携わった私に驚きと喜びを与えてくれました。 | | | 受賞の喜びの声 | 受賞のお知らせ頂き有難うございました。コロナ禍の中、当時は緊急事態宣言は出ていないディスタンスを取るよう参加者全員に傘を渡され、密にならないように楽しいウォークの一日でした。コロナ早く終息するようお願いいたします。今後も楽しみながら撮影できるように！お手数をお掛け致しました、ありがとうございます | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|----------------|------|---------|---|----------------------------------|-----|---------|---|--------------------------------|-----|------|
| 準優秀賞 | 氏名 | 斎藤 百代 | 支部名 | 関東 | 氏名 | 東 香恵子 | 支部名 | 関西 | 氏名 | 岡田 貴 | 支部名 | 中国四国 |
| | 画題 | ほら、あそこ！ | | | 画題 | コロナに負けない美しい沖縄 | | | 画題 | 久しぶりの宍道湖の夕陽 | | |
| | 撮影地 | 伊豆長岡 かつらぎ山 山頂 | | | 撮影地 | 沖縄県宮古郡 | | | 撮影地 | 島根県松江市 宍道湖 | | |
| | 応募時コメント | いつまでも仲良く、お元気で。 | | | 応募時コメント | 観光産業で大打撃を受けている沖縄、海は変わらず美しく輝いています | | | 応募時コメント | 五輪開会式の日で日本の活躍を占うような夕陽が金メダルでした。 | | |
| 審査員コメント | こんな老後を通じてみたいものである、と思わせるような作品です。仲の良さが感じられた老夫婦の瞬間のしぐさをとらえた、良い写真です。 | | | 審査員コメント | 超広角を使った、低い位置からの面白いアングルで、雲のくつきりも良く出ていて、技術面もしっかりとした作品です。また沖縄の海の風景をダイナミックに表現した作品でもあります。この機能を使う時は、カメラの水平を保たないと水平線が曲がって写ってしまいますが、その点でも非の打ち所がありません。 | | | 審査員コメント | 上空の雲の表情がよく出た作品です。ただ夕日が明るすぎて、シャッターチャンスはもう少し沈むまで待った方がいいのと半島左側の水面は水平が欲しいですね。 | | | |
| 氏名 | 梶井 敏彦 | 支部名 | 中国四国 | 氏名 | 村岡 正美 | 支部名 | 九州 | | | | | |
| 画題 | おもてなしに感謝 | | | 画題 | 水のカーテン観ヶ渡 | | | | | | | |
| 撮影地 | 広島市東区福田1丁目 自宅の庭 | | | 撮影地 | 熊本県阿蘇郡小国町 | | | | | | | |
| 応募時コメント | 「おもてなしに感謝」の目に「どうぞ」とシャッターを押した。 | | | 応募時コメント | 滝の裏側から撮影。涼を求めて多くの観光客が訪れています。 | | | | | | | |
| 審査員コメント | 動きの速いメジロを正面でとらえた、最良のシャッターチャンスは見事です。ごちそうのオレンジがはつきり見えているのが良いです。またカメラを見たメジロのキョトンとした表情も良く捕らえられています。タイトルも絶妙です。 | | | 審査員コメント | 滝の流れの柔らかさを強調し、かつ向こう側の光景との間の「レースのカーテン」の見立ても見事です。 | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--------------|---------|---------------------|-----|----|---------|---|---------|--|
| 会長特別賞 | 氏名 | 甲原 和幸 | 支部名 | 九州 | 審査員コメント | 満月と水辺超えのピル明かりのなかの一羽の鷺、取り合わせの風景が面白く映し出されています。また日中の暑い一日が終わり、涼しい夜を満喫しているひとときが感じられます。 | 受賞の喜びの声 | フォトコンテスト受賞の連絡を受け、正直驚いています。たまたま中秋の名月の夜大濠公園を散歩中に、一羽の鷺が池の杭の上で月見をしているような光景に遭遇して、面白かったので携帯で撮影したものです。写真は全くの素人です。今回はデータで送れるということだったので初めて応募しました。 |
| | 画題 | 満月と鷺 | | | | | | |
| | 撮影地 | 福岡市大濠公園 | | | | | | |
| | 応募時コメント | 散歩中、偶然出会った鷺の月見風景です。 | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---------------|---------|---------------------------------|-----|-----|---------|---|---------|---|
| 審査員特別賞 | 氏名 | 大橋 政信 | 支部名 | 北海道 | 審査員コメント | 倒れたお地蔵さんを見てこんなタイトルを思い付くとは、まさに脱帽。画面の両端に写り込んだ他のお地蔵さんをトリミングすれば、さらに作品の狙いをはっきりすると思います。 | 受賞の喜びの声 | 西国三十三所めぐりの折、コロナ騒動でマスクをして倒れていたわらべ地蔵を見て、これは時宜にかなっていると直感しました。審査員の方のコメントのとおりトリミングしたら、とても素敵になりました。有難うございました。 |
| | 画題 | コロナで癒れちゃった！ | | | | | | |
| | 撮影地 | 西国三十三観音めぐり第18番札所 京都・紫雲山頂法寺(六角堂) | | | | | | |
| | 応募時コメント | いけばな発祥の地として有名な寺院で、わらべ地蔵に心がキュン！ | | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|---------|-------------------------|-----|----|---------|---|
| アイデア賞 | 氏名 | 石川 茂己 | 支部名 | 関東 | 審査員コメント | 動きの速い飛行機と船を同時にとらえたシャッターチャンスは見事です。旅の専門家らしい視線が良く、羽田空港らしい風景です。 |
| | 画題 | 着陸数秒前 | | | | |
| | 撮影地 | 羽田城南島 | | | | |
| | 応募時コメント | 羽田空港に着陸寸前の航空機と通りかかった遊覧船 | | | | |